

第10回

大阪社会福祉士学会

開催要項

2022年11月23日(水・祝) 13:00～17:00(予定)

場所 大阪府社会福祉会館 401号室他

住所:大阪府中央区谷町 7-4-15

主催 (公社)大阪社会福祉士会

後援 大阪府社会福祉協議会・大阪市社会福祉協議会・堺市社会福祉協議会・大阪医療ソーシャルワーカー協会・大阪介護支援専門員協会・大阪介護福祉士会・大阪精神保健福祉士協会・大阪ソーシャルワーカー協会

感染症の状況により、完全又は一部オンライン開催となる可能性があります。その際は申し込みの皆様にもメールでお知らせするとともに、本会ホームページでお知らせします。

大会プログラム

12:30 受付

大阪府社会福祉会館 401号室

13:00 開会あいさつ

(公社)大阪社会福祉士会 会長 前川 阿紀子

13:10 基調講演

「依存症について ～当事者の声から紐解くその実際～」

渡邊 洋次郎氏(リカバリハウスいちご 介護福祉士 生活支援員)

15:00 分科会

登壇者等の詳細は、確定次第、当会ホームページ等で更新してまいります。

第1分科会 自由研究・実践報告発表

第2分科会 子ども家庭福祉プロジェクト企画

第3分科会 自主企画シンポジウム

※終了時刻は、最大 17:00(分科会によっては、それまでに終了の場合あり)



参加申し込みについて

- ・参加ご希望の方は、Google フォーム(<https://forms.gle/q6Y26jVCUk4wHtQm7>)で 11月12日(土)までにお申し込みください。右のQRコードからも申し込みできます。参加費のお振込みも 11月12日(土)までをお願いします。
- ・学会の抄録集(資料)については、当日の現物のお渡ししかデータ提供かお選び頂いております。データ希望の方は、前日までに登録の宛先にお送りいたします。
- ・自由研究発表を希望される方は、同封しております自由研究発表 発表要領をご確認ください。
- ・学会の録音録画は、禁止させていただいております。



会場アクセス

地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅
4番出口(谷町筋を南に280m)
谷町7丁目交差点を西に入る。



基調講演

「依存症について ～当事者の声から紐解くその実際～」

渡邊 洋次郎氏（リカバリハウスいちご 介護福祉士 生活支援員）

【講師プロフィール】

依存症回復施設職員。自身も依存症者で、非行、自傷行為等々の結果、少年院、精神科病院、刑務所への服役。現在はアルコールや薬物を断ち13年。3年前に介護福祉士資格取得、通信制高校も卒業。最近は大学でのゲストスピーカーやアルコール関連の学会等での講演、登壇。2年前に著書「下手くそやけどなんとか生きてるねん」を出版。

【講演の概要】

依存症当事者の語り。改めて一緒に依存症や回復とはなんなのかを考えませんか？

アルコールや薬物依存症、自傷行為もですが、これらはそれ自体が持つ本人の生きづらさの表れと共に、周囲や社会においての関連問題があります。依存症もそう、非行も自傷行為もそう。そして様々な問題も他人事とするか自分事とするかで見え方は大きく変わります。様々な社会において問題とされる事柄を前に他人事にしていれば自分は関係無いと言えるかも知れないけど、そこに共通項を見出し、自分事にしていった人達は多分切り捨てる事が出来ない、他人事に出来ない地続きの問題なのだと思つくだと思います。自己責任、自業自得と言われている様々な問題やそこに生きる当事者に対して、他人事だからそうやって切り捨てられるかも知れないけど、その背景が分かってくれば出来なくなると思っています。依存症は病気、しかし完治はしない。依存症からの回復。当たり前のように使われている言葉達を今一度一緒に考えませんか？アルコール依存症者の酒をやめさせるのが目標の全てなら飲酒した時点でアウトです。しかし依存症を持つ人達はそんな自分と共に生きる。一瞬一瞬を切り取れば正解や間違い、失敗や成功と言えるかも知りませんが、その背景や常に途上、プロセスの上にあると理解する事で、今まで考えてきた解決が解決じゃないという気持ちも出てくるかも知りません。依存症当事者としての経験、仕事として依存症の方々と関わる経験、それらを持って依存症について今一度皆さんと共に考えたいです。

第1分科会 実践報告会・自由研究発表

自由研究発表など、現在公募中です。

発表者確定後、本会ホームページで公示し、お知らせいたします。



第2分科会 子ども家庭福祉プロジェクト企画

テーマ「非行・依存症を抱える子ども・若者」

～当事者とともに、子ども時代の「生きづらさ」にどう関わるかを考える～

登壇者

・渡邊 洋次郎氏(リカバリハウスいちご 介護福祉士 生活支援員) ほか調整中

【プロジェクト企画概要】

基調講演に引き続き渡邊さんにご登壇いただきます。渡邊さんの子ども時代の体験をもとに、問題行動の背景をどう見るのか、社会福祉士としてどう寄り添っていったらいいのかを参加者の皆さんと一緒に考えます。

第3分科会 自主企画シンポジウム

「会員意識調査を通じて考えるこれからの大阪社会福祉士会」

【シンポジウム趣旨】

2022年度に入会促進プロジェクトが発足。理事・各支部からの代表者で構成され、入会促進について議論を重ねるなかで、会員の声を聴くことなくしてプロジェクトの目的や方法を議論することはできないという結論となり、8月～9月にかけて会員の意識調査アンケートを実施しました。その集計結果について評価した上で大阪社会福祉士会の現状、公益社団法人として今後進むべき方向について考えます。

参加費

- ・都道府県社会福祉士会会員・後援各団体に属する会員 2,000 円
- ・一般(その他:上記以外) 3,000円、学生 500 円(就業・非就業問わず)

振込先 郵便振替口座(番号)00930-2-254215

銀行振込 ゆうちょ銀行 ○九九(ゼロキュウキュウ)店 当座預金 0254215

口座名 公益社団法人大阪社会福祉士会

シャ)オオサカシャカイフクシシカイ

お振込みの際、申込者の氏名でお振込みをお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

大阪社会福祉士会 事務局 TEL:06-4304-2772

メールアドレス: res.oacsw@gmail.com